

2005年7月1日

報道関係各位

T-Engine フォーラムが『ユビキタス食品情報基盤システム』の実証実験を開始

T-Engine フォーラム

<http://www.t-engine.org/>

T-Engine フォーラム（所在地：東京都品川区、会長：坂村健・東京大学教授）は、ユビキタスコンピューティング社会の実現に向けて、モノや場所を自動認識し、それにくくりつけられた情報を使ってサービスする、ユビキタスID技術の研究開発を進めております。平成17年度より、生活協同組合コープさっぽろ（所在地：北海道札幌市、理事長：松村 喬）、株式会社三越（所在地：東京都中央区、代表取締役社長：石塚邦雄）、サミット株式会社（所在地：東京都杉並区、代表取締役社長：高田 浩）等と共同で、当フォーラムが推進するユビキタスID技術を用いた、『ユビキタス食品情報基盤システム』の実証実験を開始いたします。この実証実験は、農林水産省「平成17年度ユビキタス食の安全・安心システム開発事業」として実施されるものです。

T-Engine フォーラムでは、昨年度、青果、精肉、日配品、加工品を対象とした、「ユビキタスID技術を用いた統合型食品トレーサビリティシステムの開発・実証」（農林水産省「平成16年度トレーサビリティ開発事業」）を実施いたしました。本年度は、この成果をさらに進化させ、食品に関する生産履歴・加工履歴・流通履歴・販売情報と食品の個体（現物）との紐付けをユビキタスコンピューティング技術を活用して確保し、情報システムによってそれらの情報を効率的に管理することで、その情報を食の安全・安心を高めるための食品トレーサビリティの実現や、さらに副次効果として食品の物流効率化・高信頼化、店舗における食品の販売促進業務、生産段階における生産支援など、汎用的かつ多目的に活用できる基盤システムの開発、実証実験を実施します。

本実証実験では、農産物（野菜・果物）、畜産物（牛肉・豚肉・鶏肉）、水産物（国内養殖魚）、加工食品等さまざまな品種を扱い、携帯電話にRFID読み取り機能を追加したUC-Phone、バッテリーを持ったアクティブ型のタグ、超小型センサーネットワークや物流EDIシステムとの整合性を実現するuTAD等の最先端のユビキタスコンピューティング技術を活用し、生産現場におけるエキスパートシステムの確立やデータ収集の自動化、食品流通の合理化、個人プロフィールに合致した食品情報の提供、第三者監査システムの確立などを実証します。

なお、本実験には、YRPユビキタス・ネットワークング研究所が総務省の委託を受けて進めている「ユビキタスネットワーク技術の研究開発（超小型チップネットワーク）」および、独立行政法人情報通信研究機構の委託を受けて進めている「ユビキタスコンピューティング環境を実現する基盤ネットワークプロトコルの研究開発」の成果による最新のユビキタス技術を活用いたします。

また、全体検討・統括・調整をおこなう組織としてT-Engine フォーラムの中に『ユビキタス食品情報基盤システム部会』を発足させ、ユビキタスIDセンター、農林水産省、東京大学、ユビキタスMD研究・協議会から構成される連携体制を確立し、生産地における情報の記録実験を今秋より実施、加工・流通・店舗における実証実験を今冬に実施する予定です。

◆主実施組織

- T-Engine フォーラム、ユビキタスIDセンター
(所在地：東京都品川区、会長：坂村 健)

◆参加予定組織（50音順）

- 生活協同組合コープさっぽろ（所在地：北海道札幌市、理事長：松村 喬）
 - サミット株式会社（所在地：東京都杉並区、代表取締役社長：高田 浩）
 - 株式会社サン・フルーツ（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：石塚誠一）
 - 東京大学大学院情報学環坂村健研究室（所在地：東京都文京区）
 - 株式会社二幸（所在地：東京都中央区、代表取締役社長：松下成裕）
 - 株式会社ミートコンパニオン（所在地：東京都立川市、代表取締役社長：阿部徳次）
 - 株式会社三越（所在地：東京都中央区、代表取締役社長：石塚邦雄）
 - ユビキタスMD研究・協議会（所在地：北海道札幌市、代表：大見英明）
 - 横浜丸中青果株式会社（所在地：神奈川県横浜市、代表取締役社長：鈴木邦之）
 - YRP ユビキタス・ネットワークング研究所（所在地：東京都品川区、所長：坂村 健）
- 等

◆本件に関する問合せ先

T-Engine フォーラム

電話：03-5437-2270（YRP ユビキタス・ネットワークング研究所内）

URL：http://www.t-engine.org/ E-mail：press@www.t-engine.org

担当：伯田